

シト然レ他何ノ部ニ属スルヤハ未ダ之ヲ詳カニセメラサメ氏ノ説ク所ニ據ルハ
骨足處ノ許若シト相合ノ新類ヲ作り之ヲ擬軟體類 Molluscoides ト稱シ蠕蟲及軟
體此ノ間ニ属セシムルヲ豫言ナリトスルニ似タリ

(一)指甲螺屬 (二)ホ、ツキガヒ屬

(一)指甲螺屬 *Lingula*

其殼薄弱ナル角質ヨリ成リ舌形ヲ爲ス

○指甲螺 又 女冠者 *L. snaragdina* 其色美綠ニシテ形ヲ橢圓ナリ

(二)ホ、ツキガヒ屬 *Terebratella*

兩殼穹窿ニ内骨格能ク發生ス

○ホ、ツキガヒ *T. coreanica* 其殼肉色ニ

第二百七圖



シテ外形海酸醬ニ似タリ

第五 蚌蛤族 *Conuifera*

其頂特別ノ部分ヲ形成セズ口ヲ外套ノ底部或ハ其殼間ニ開キ其外套
概ネ二葉ヨリ成リ左。右。ノ兩側ヨリ體ヲ包括ス而シテ多クハ其兩葉ヲ前

方ニ開放シ時トシハ相合シ一管ヲ形成シ或ハ其外套純然タル一蓋ヲ
構成ヌ其外套ニ石灰殼ニアリ弾力性ノ軟帶ヲ以テ維持シ且交互相接
スル齒ヲ具シ一ノ屈成ヲ構造シテ愈々鞏固ナラシムルモノナリ凡ソ殼
蓋ノ開閉ハ一若クハ二強筋ヲ以テスルモノニシテ殼ノ内面ニ其筋ノ
附着痕アリ凡ソ介ヲ鑑定スルニハ此痕ヲ必要トス之レニ屬スルモノ
ハ皆氷産ニシテ鰓ヲ以テ呼吸ス其鰓ハ體ノ兩側ニ各二アリ即チ體及
ビ外套間ニ位シ其狀恰モ皮板ニ似タリ故ニ一名板鰓族ト稱ス足根ノ
下部ニ出ツル髭ヲ具有シ以テ他物ニ固着スルニ便スルモノナリ淡菜
ノ如キ即チ是レナリ
其肉殼蓋眞珠等大ニ世ニ益アルモノ多ク又穿孔スルヲ以テ大ニ害ア
ルモノナリ

(第一)一筋科

- (一)瑛珠屬
- (二)牡蠣屬
- (三)珠母屬
- (四)半邊蚌屬

(第二) 不同筋科

(五) 淡菜属

(第三) 二筋科

- (六) 魁蛤属
- (七) 蚌属
- (八) マカノヒ属
- (九) 蛤属
- (十) 蛎属
- (十一) 竹蛏属

(第一) 一筋科

其殼ヒ一ノ附着痕(筋)アリ

(一) 理環属 *Tridacna*

其殼厚ク、三稜形ヲ爲シ、殼縁相交錯ス

○ 玳瑁 *T. squamosa* 多ク琉球近海ニ産スルモノニシテ本邦産介類中至大ノモノナリ

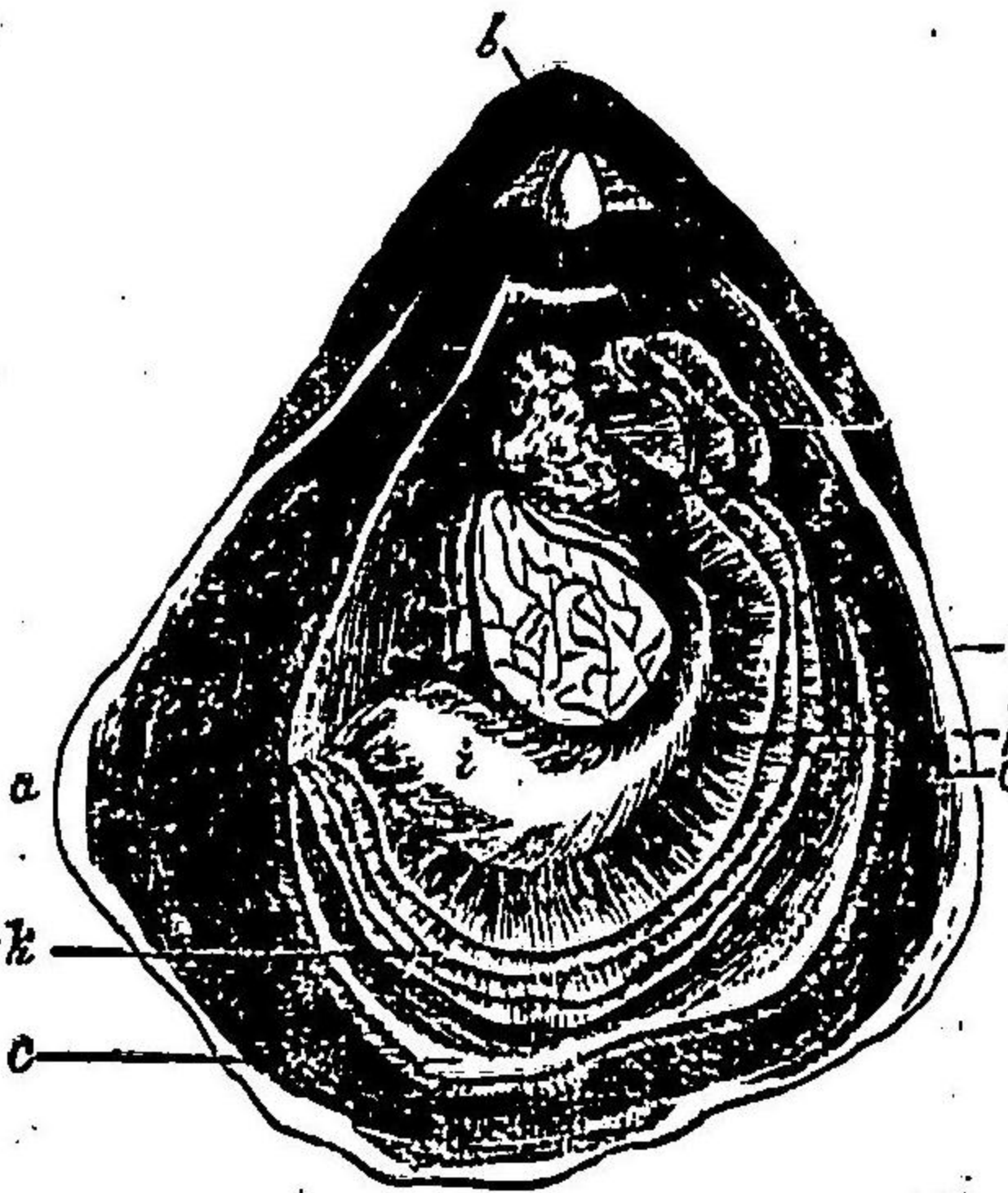
○ 大玳瑁 *T. gigas* 其大サ諸介類ニ冠メリ、印度海ニ産ス

(二) 牡蛎属 *Ostrea*

殼概テ不正ニシテ下殼巨大且陷凹シ、上殼平坦ニシテ殼蓋ヲ形成ス概テ他

物ニ固着シテ足リ欠

a 殼 d 殼尖 c 外殻の繖板



第 二 百 九 十 九 圖

牡蛎ノ内ノ部ヲ示ス

○ 牡蛎 *O. eculata* ハ多ク

食料ト爲シ至大ノ蝦夷牡

蛎 *O. edulis* モ亦食料ニ供

ス兩ナカラ味美ニシテ滋養

ノ効アリ又其殼ヲ燒テ蛤

灰トナス

(三) 珠母属 *Avicula*

其殼左右不同ニシテ屈成齒

ニアリ

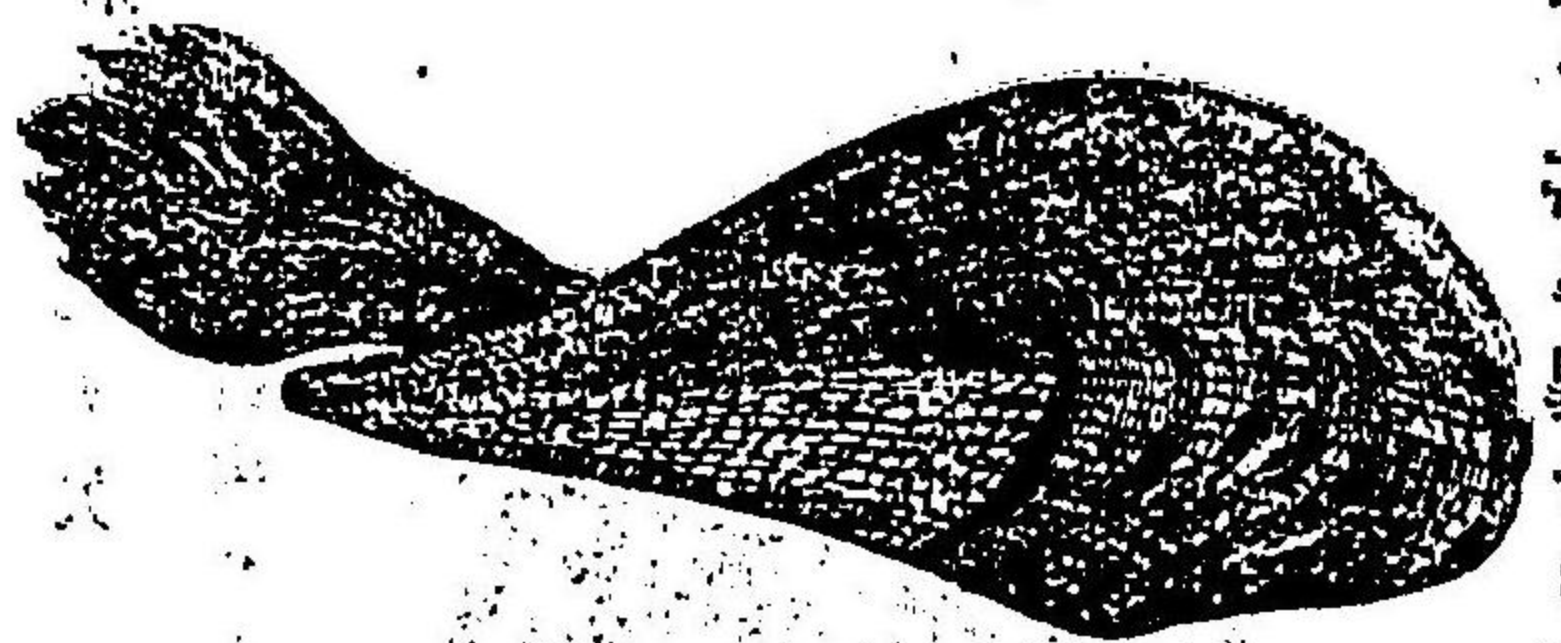
○ 珠母 *A. Martensii* ハ真珠ヲ産スルヲ以テ有名ナリ

(四) 半邊蚌属 *Pecten*

右殼左殼ヨリモ穹隆シ屈成部ニ耳廓様ノ附部アリ

○半邊蚌 *P. Inguatus* 及 *P. Jessoensis* 等ノ肉頗ル美ナルヲ以テ食料ト爲ス其殼蓋ハ淺斗表錫等ノ用ニ供ス ○日月蚌 *P. japonicus* (第二) 不同筋科 二筋ノ大サ甚々異ナリ屈戌ニ齒ナリ足小ニシ髭ヲ具ス

第 二 百 九 圖



(五)淡菜屬 *Mytilus* 殼頭尖端ニ位シ髭ヲ具ス ○淡菜 *M. crassitesta* ○玉珧屬 *Pinna* ハ之ニ近シ其殼三稜形ニシ薄シ其肉柱上饌ニ供ス 此介ハ淡菜ニ同シシ髭ヲ具シ他物ニ固着ス (第三) 二筋科 兩殼ニ筋ノ附着痕ニアリテ其大サ相同シ (六)魁蛤屬 *Arca* 屈戌齒一直線ニ並列シ殆ソド其大サ相同シ

ズ

○魁蛤蚌 *A. inflata* 其肉赤シ味美ナリ

(七)蚌屬 *Anodonta*

其殼薄弱ニシ屈戌齒ヲ欠ク

○蚌 *A. callipygos* 海濱ヲ多シクナカハ屬 *Dipasa* 最大ノモノニシ眞珠ヲ産ス

(八)マカサト属 *Macra*

其殼三稜形ニシ左右相同シ

○マカサト *M. sulcata* ○マカサト *M. veniformis*

(九)蛤屬 *Cytherea*

屈戌齒三ツ又側齒ヲ具ス

○蛤 *C. meretrix* ハ本邦沿海ニ産スルモノニシ其肉ヲ食料ト爲シ其殼ノ用モ亦廣シ其大サ甚々モノハ白碁石ヲ作ルニ用ヅ蛤仔屬 *Lapes* ハ

此近属ニシテ多ク食料ト爲ス

(九) 蛎属 *Oryza*

其殼厚シシテ上皮ヲ被リ多ク汚池河川等ノ淡水中ニ産シ其肉味美ナリ其殼螺鈣ニ用ヅ

○ *G. bifurmis* ○ *G. paxata* ○ *G. Sandai* ○ *G. Gorbicula* *Ieana* 等數種アリ

(十) 竹蛎属 *Solen*

殼甚ク長シシテ其縁殆ンド並行メ海底ニ鉛直線ノ孔ヲ穿テ穴居ス
○ 竹蛎 *G. Gouhi* 其肉食メス

其他本邦ニ産スル介類頗ル多ク千餘種ニ至ル

第六 被囊族 *Punicata*

革様若シハ軟骨様ノ外套囊狀ヲ爲シ二口道ヲ除クノ外密封シ石灰殼ヲ欠ク

(一) サルペ *Salpa*

身體卵形或ハ圓錐狀ニシテ透明シ兩端ニ開口ス

○ *Salpa* *sp.* 其色海水ニ同シキカ故ニ容易ニ認メ難シ其血液或ハ前ニ進シ或ハ後ニ流ル、ノ奇性アリ

(二) 海鞘属 *Ascidia* (*Phalasia*)

初生ノ時運動シ生長ノ後他物ニ固着ス其體卵形ノ一箇ニシテ二口道ヲ具ス

○ 海鞘 *Ph. sp.* 其體紫赤色ニシテ許多ノ乳嘴突起アリ内皮食ニ可ナリ

第 二 百 一 十 一 号



第十一 放線蟲類 *Radiata*

此動物ハ正形ノ軟體ニシテ中心トシテ各方ニ向テ放線狀ニ形成セラレ或ハ透明粘液様或ハ革質或ハ石灰質等ノ覆蓋ヲ被リ發育ニ際シ其體形ヲ變化ス皆海産ニシテ多ク動物質ヲ食ス

(第一) 水沙族 覆蓋肉皮様ヲ爲ス

(第二) 芒刺族 覆蓋石灰質ヨリ成ル

(第三) 水母族 其體粘液様ヲ爲ス

(第一) 沙蟻族 *Holothuridae*

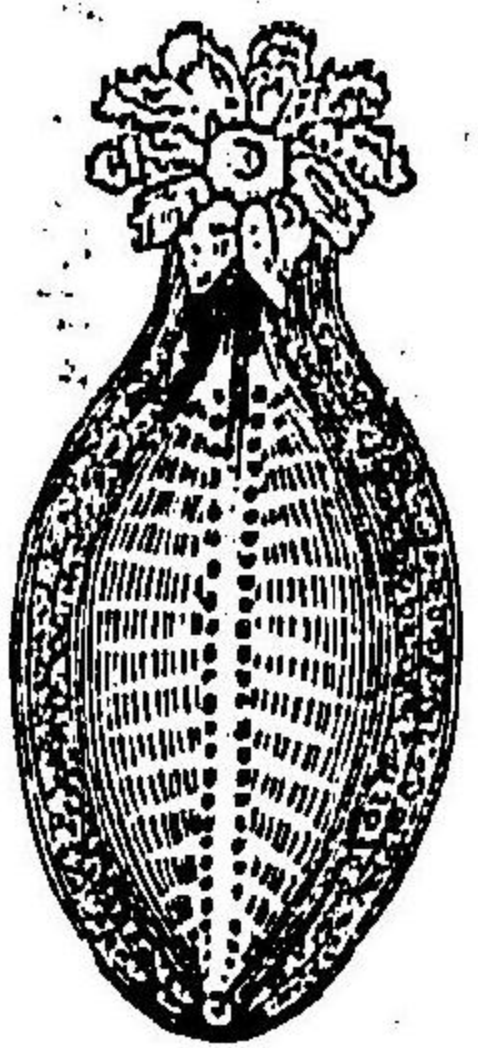
其體多少圓柱ニ類似シ体皮肉質ニシテ口前端ニ位シ許多ノ觸角ヲ圓
ラズ體ノ大サ各種太サ不同ニシ海底ニ生息シ介類及ヒ他ノ小蟲ヲ食
ス

(一) 沙蟻屬 *Holothuria*

身體圓柱狀ニシ腹部平坦ナリ許多ノ吸足ヲ具有シ岩礁等ノ處ニ生息

ス

第二百二十圖
光學ノ類



○沙蟻 *Sichotus* (H.) *japonicus* ハ多シ
食料トナヌ○海參 *H. quadrangularis* ノ
應用前種ノ如シ支那ニ於テハ此類ノ

乾物ヲ「トレンハンジ」ト稱シ多シ輸入ス、光參屬 *Gaemaria* ハ此近屬ニシテ枝
狀觸角十アリテ此口ヲ繞ル

(第二) 芒刺族 *Echinodermata*

其體球形圓柱狀或ハ正形放射狀ニシ數多ノ小片ヲ附合シタル石灰質
ノ覆蓋ヲ被リ且運動スル棘ヲ具有ス覆蓋ニ許多ノ小孔ヲ穿テ圓柱
狀ノ足ヲ挺出ス或ハ海底ヲ匍匐スルモノアリ或ハ他物ニ固着スルモ
ノアリ

(一) 海膽屬 *Echinus* (二) 海蕪屬 (三) 海盤車屬 (四) 陽遂足屬

(一) 海膽屬 *Echinus*

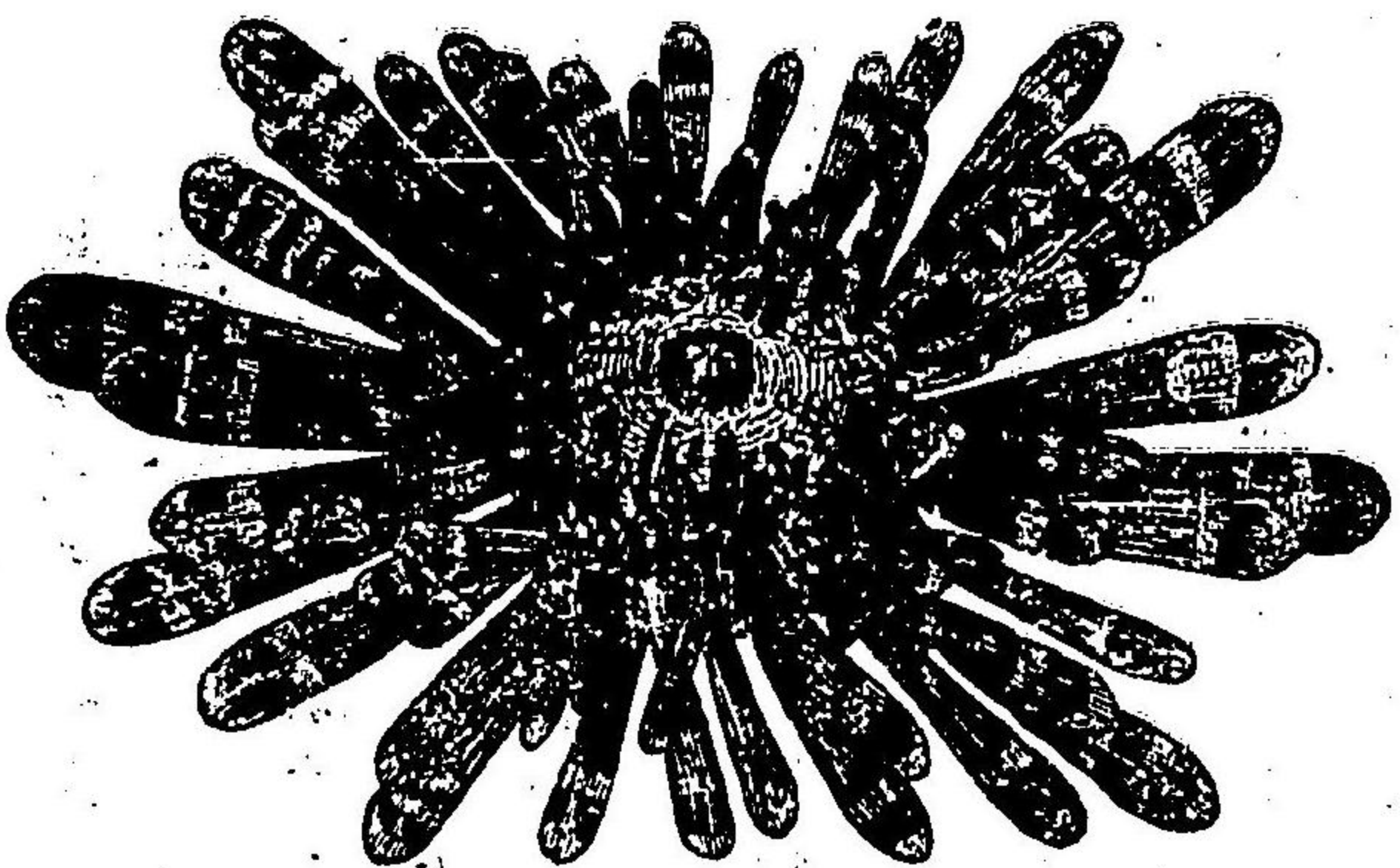
體ニ方形ノ小片ヨリ構成スル殼ヲ被リ球形或ハ半球形ヲ爲ス

○八丈海膽 *E. amabilis* ハ多シ數國ニ産スルモノニシテ其大サ橙實ノ

如シ棘端肥大ス○海膽 *Toroprasas Pratus* ハ其内屬食ニベシ○マ

ノマシヤマガマ *Diadema setosum* ハ此近屬ニ隸スルモノニシテ長棘ヲ具

第 二 百 十 三 圖



以テ來襲ニ備フ其刺荷怖ル

(一) 海星屬 *Asteria*

其體扁平ニシテ椀狀ナリ中
央ニロツリ

○海星 *A. sp.* 其他「*Chrysaora*」

屬 *Oreaster* 「*Poraster*」屬

Asteriscus 等ノ諸屬ナリ

(二) 海盤車屬 *Clypeaster*

體扁平ニシテ短棘ヲ具ス

○海盤車 *C. subdepressus* 其體圓

シテ車輪形ヲ呈ス

(三) 陽遂足屬 *Ophiura*

其體圓板形ニシテ肢長ク分岐セズ

○陽遂足 *O. sp.* 其肢五アリテ細長ナリ其他「*Heterostichus*」又
「*Tetradium*」屬 *Astrophyton* 等ノ屬アリ

第三 水母族 *Acalypha*

身體柔軟粘液様ニシテ透明ニシテ圓板或ハ半球狀ヲ爲シ罕クハ帶形ヲ
爲スモノアリ一ハ長捕獲脚ヲ有シ一ハ短捕獲脚ヲ具シ皆海産ニシテ自
在ニ游泳シ夜間發光ス此族ハ珊瑚蟲族ニ相似タル所アリ故ニ「*ロイカ*
」ト氏ハ其兩族特別ノ無腸類 *Ceolenterata* 中ニ編入セリ

(一) 帶水母屬 (二) 水母屬

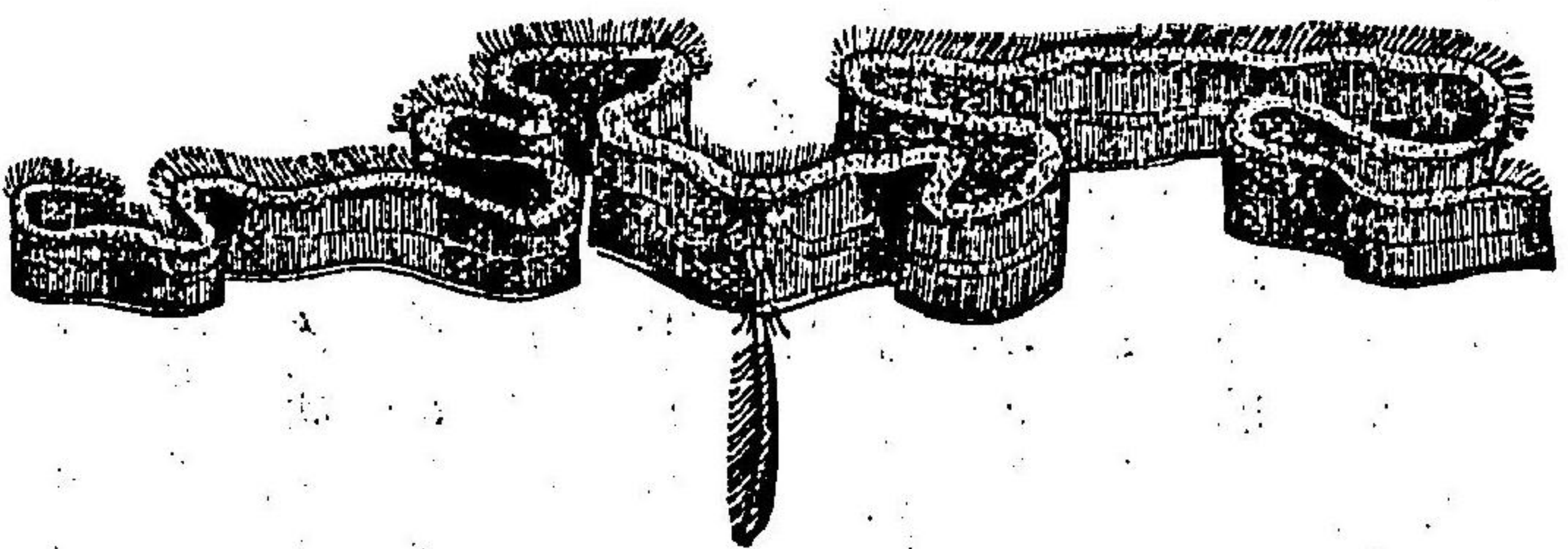
(三) 帶水母屬 *Ceama*

其體粘液性ニシテ長帶形ヲ爲シ捕獲足ニ具ス

○帶水母 *C. venetis* ハ幅五「*センチ*」ニシテ長キ百二十五「*センチ*」アリ地中海ニ
産シ其色乳白色ナリ

第二百四十四圖

帶水母



(二)水母屬 *Physosoma*

體半球形ヲ爲シ八肢ヲ具有ス

○水母 *Ph. sp.* 其體柔軟ニシテ能ク游泳ス此

他シヤクマクシク等此種類頗ル多シ

第十二類 珊瑚蟲又植蟲又多脚

蟲 *Polypi*

此動物ハ柔軟ナル粘液性ノ正形體ニシテ圓柱狀或ハ圓錐形ヲ爲ス口部ニ繞ラヌニ各種ノ觸肢ヲ以テシ体内ノ構造極メテ疎ナリ而シ共二三ノ動物ハ空洞ノ外地ニ内臟アラザル者アリ又其他ノモノハ著明ナル胃ヲ有シ且ツ腸様ノ管ヲ具フルコトアリ多シハ石灰質ヲ分泌シ其中若干ノ動物ハ

管孔ニ當ミ固若スル一塊ニ凝集ス此類概テ海中ニ産ス

植蟲ノ蕃殖スル狀ニ數様アリ其中二三ノモノハ卵生シ其他若干ノ植

蟲ハ發芽シ蕃殖スト雖ヒ大概ハ分割シ生殖ス且其中若干ノ植蟲ハ卵

生發芽分割ノ三者ヲ兼ネ或ハ其二者ヲ兼ヌルモノアリ

第一類 花形蟲類

第一 多放線族 口ニ八以上ノ觸肢アリ

第二 八放線族 口ニ八觸肢ヲ具ス

第二類 繖苔蟲類

第三 繖苔蟲族 口ニ許多ノ單肢ヲ繞ラヌ

第一類 花形蟲類 *Anthozoa*

其體概ネ放線狀ニシ其胃ハ一ノ盲囊ヨリ成リ腸ヲ欠ク此ニ屬スル者ハ皆動物質ニ資リテ滋養シ其小ナルモノハ蠕蟲ヲ食シ其大ナルモノハ捕獲肢ヲ有シテ有殼蠕蟲等ヲ捕食ス此動物死スルモ其外殼依然

トシテ存シ更ニ發芽シテ蕃殖スルヲ故ニ終ニ珊瑚礁ヲ形成スルニ至ルヲアリ

(第一) 多放線族 *Polyactinia*

其口ニ八以上ノ圓柱狀空洞ノ觸肢ヲ繞ラヌ體腔多クハ四室ニ分レ一ハ他物ニ固着シ一ハ游離スル海産動物ナリ

- (一) 菟葵芥屬 *(二) 石芝屬*
- (三) 海花石屬 (四) 石蠶屬 (五) 鐵樹屬
- (二) 菟葵芥屬 *Aetidea*

其体岩上ニ固着スルモ亦隨意ニ移轉ス許多ノ觸肢放線狀ニ口部ヲ繞ル

○菟葵 *A. sp.* 岩上ニ占居シ潮去リ若シハ之ニ觸ルレハ忽チ収縮ス

(三) 石芝屬 *Fungia*

概テ圓板形ノ石灰塊ニシテ多ノ隆起放線狀ニ走り其中央ニ口アリ此

動物ハ他物ニ固着セズ

○石芝 *F. sp.* 其狀芝類ニ似タリボタニイシ屬 *Merulina* 之ニ近シ

(三) 海花石 *Astraea*

此動物ハ發芽シ蕃殖シ多ク相合シテ大ナル一塊ヲ爲ス

○海花石 *A. sp.* 其外面許多ノ菊形形ヲ

点出ス

(四) 石蠶屬 *Madrepora*

概テ枝ヲ具シ樹枝狀珊瑚中最モ巨大ナル屬ニシテ普ク諸邦ニ産ス

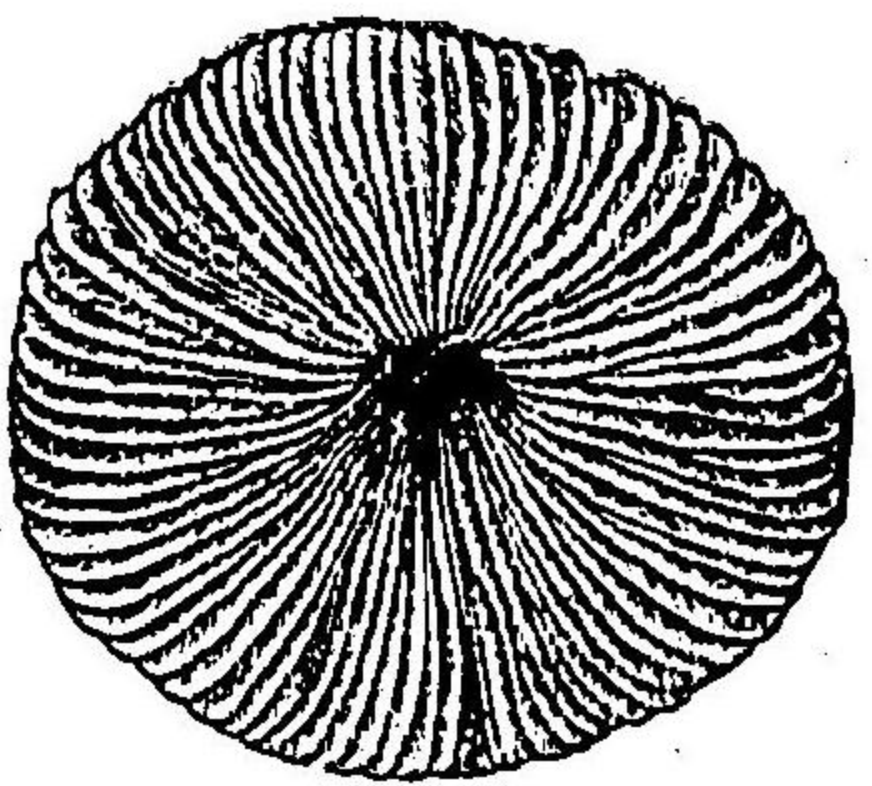
石蠶ノ種類頗ル多シ此類皆石灰ヲ製スルニ用テ其他ビハガライシ屬

Dendrophylla [イナヅカン] 屬 *Porites* 等アリ

(五) 鐵樹屬 *Antipathes*

其中軸黑色平滑ニシテ多枝ヲ生ス

第 二 百 五 十 五 號 石



○鐵樹 *A. p.* 其中軸黒シ故ニ黒珊瑚ト稱シ裝飾等ニ用ケ其形狀松樹ニ似タリ

第二 八放線族 *Octactinia*

其口ニ櫛ヲ葉狀ノ觸肢八サ繞ラシ體腔モ亦櫛ヲ八室ニ分ル其巢窟石灰質角質或ハ海綿様ニシ海中ニ産シ一ハ發芽シ一ハ産卵シ蕃植ス

(一)ヤギ屬 (二)珊瑚屬

(一)ヤギ屬 *Gorgonia*

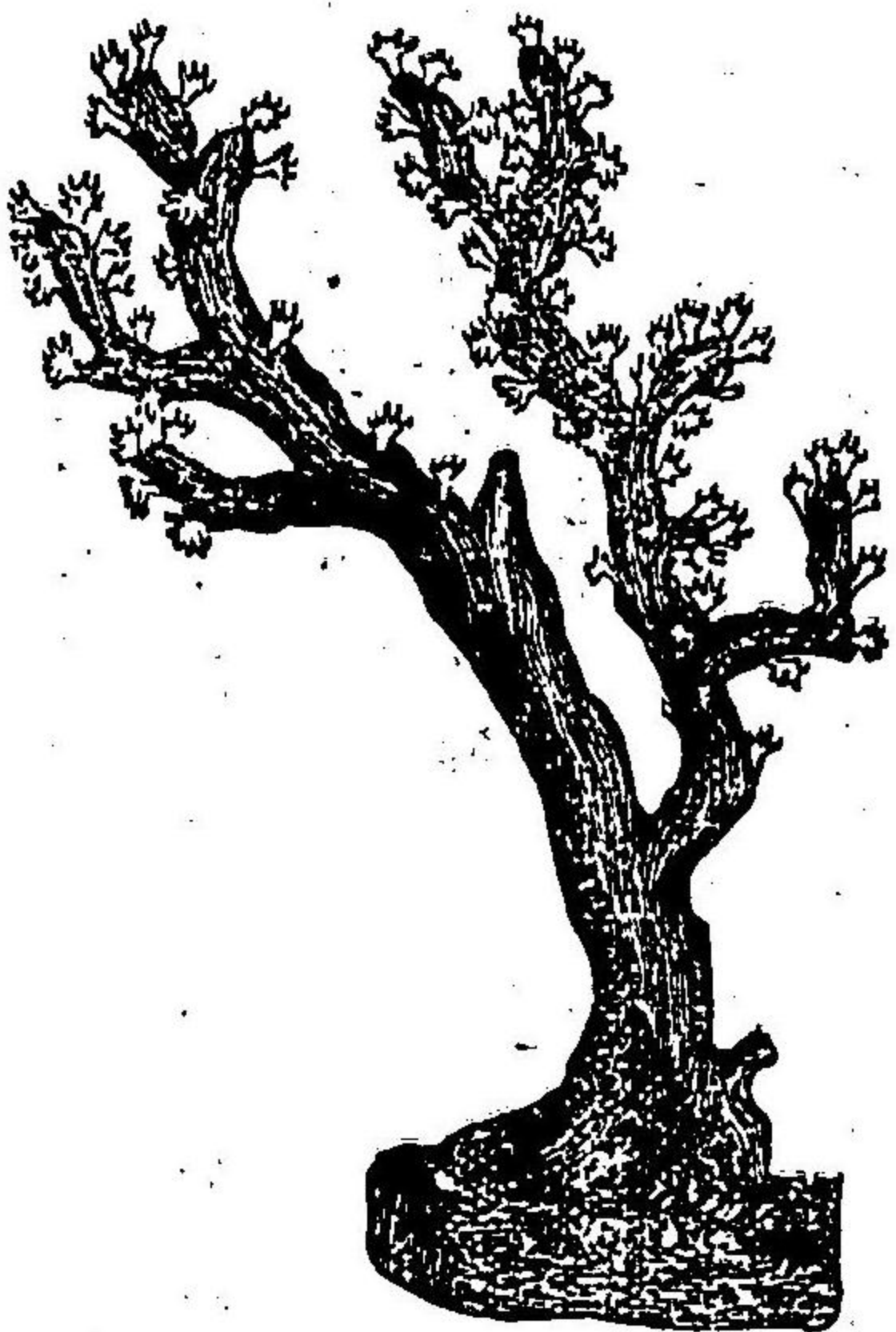
其體樹枝狀ヲ爲シ外部ニ石灰皮ヲ被メル【ヤギ】ニシ【ギンヤギ】【ギンヤギ】ノ別アリ此近屬ナリ石帆屬 *Rhipidogorgia* ハ枝々錯雜シ其形團扇ニ類シ【ヒト】屬 *Oriogorgia* ハ羅漢柏ニ似タリ

(二)珊瑚屬 *Coralium*

其體樹枝狀ヲ爲シ中軸ノ堅固ナルヲ鐵石ノ如シ其外面ニ軟皮ヲ被リ無數ノ微蟲ヲ藏ス

○紅珊瑚 *G. secedanum* 本邦ニ於テハ多シ土佐海ニ産シ紅色ヲ有シ中軸甚ク堅硬ナリ裝飾ノ用ニ供シ其價頗ル貴シ○洋珊瑚 *G. rubrum* ハ

第 二 百 十 六 圖
珊瑚



地中海ニ産シ其用前

種ノ如ク白珊瑚屬 *He-*

micorallium ハ略前屬

ニ似テ尖リ其色白シ

(三)シマサンコ屬 *Pa-*

bipora

其體許多ノ併行スル

長管ヨリ成リ其蟲管

ヨリ捕獲肢ヲ挺出ス

○クマサンコ *P. musica* 其管紅色ニシ横壁ヲ以テ管ヲ連繫ス其他トシヤガヒ屬 *Isis* ハ木賊形ヲ爲シ越王餘孽屬 *Virgularia* ハ細長ニシ白色ノ

堅固ナル中軸ト柔軟ナル皮部ヨリ成ル其中軸ハ管トナスベシ
第一類 蘚苔蟲族 Bryozoa

其體放線狀ヲ呈セシメ胃ニ胃管腸等ヲ具ヘ許多ノ捕獲肢アリ概テ微蟲
ニシテ海ニ産シ植物岩石等ニ固着シ主トシテ滴蟲ヲ食ス

(第三) 蘚苔蟲族 Bryozoa

數多ノ微蟲群聚シテ蘚苔狀若シハ樹皮形ヲ爲ス

一ツミガヒ屬 Pelopora

其體脆弱ニシテ無數ノ小孔ヲ穿ツ

其他ウミグイトウ等此族ニ屬ス

第十三類 原始蟲 Protozoa

此ニ屬スルモノハ其體不正ニシテ展體形ヲ變シ皆小動物ニシテ概テ顯微
鏡ノ力ヲ藉ルニ非レハ認ル不能ナク而シテ其體ハ裸出シ或ハ粘液透明
ノ體ニシテ蟲蓋ヲ被リ其形ノ狀一ツヲテ或ハ圓形卵形鐘形圓柱形絲狀等

ヲ爲シ特別ノ呼吸器脈管筋及ビ神經ノ如キハ之ヲ欠クモノ、如シ一

ハ分割シ蕃殖シ一ハ發芽若クハ孢子等ヲ以テ増殖ス

第一 滴蟲族

第二 海綿族

第三 根足蟲族

(第一) 滴蟲族 Infusoria

數種ノ水中ニ生息スルモノナレド殊ニ不潔ノ水中ニ多ク其大サ〇〇

〇一五乃至二二三ミクロン間ニアリ其體只僅カニ一若クハ二三ノ細胞ヲ

含有スルニ過キヌ或ハ身體ヲ裸出シ或ハ纖毛ヲ生シ口ヲ有スルモノ

ト有セザルモノトアリ二三ノモノハ其構造極メ下等ニシテ只一細胞

ノ生息スルニ過キザルモノアリ其餌食ハ一個ノ細胞ヨリ成ル藻類ニ

シ夏特殊ニ溜水中ニ生スルモノトス

有機物ヲ浸シタル水ニシテ此蟲ヲ生スルヲ常トシ數日間ヲ經レンバ百々ノ滴蟲ヲ産ス

ルニ至ル其種類ノ繁況如何ノ未タ之ヲ詳サニセズ然レモ分列發芽胞子等ヲ以テ生々
スルモノノ如ク而シテ其種類極メテ多ク今爰ニ此ニテ示ス

一喇叭蟲屬 *Stenior*

其體插狀或ハ圓錐形ニシテ自在ニ游泳スルモノハ卵形ヲ爲シ他物ニ吸着

スレハ喇叭狀ヲ爲シ小端ヲ

以テ固着ス

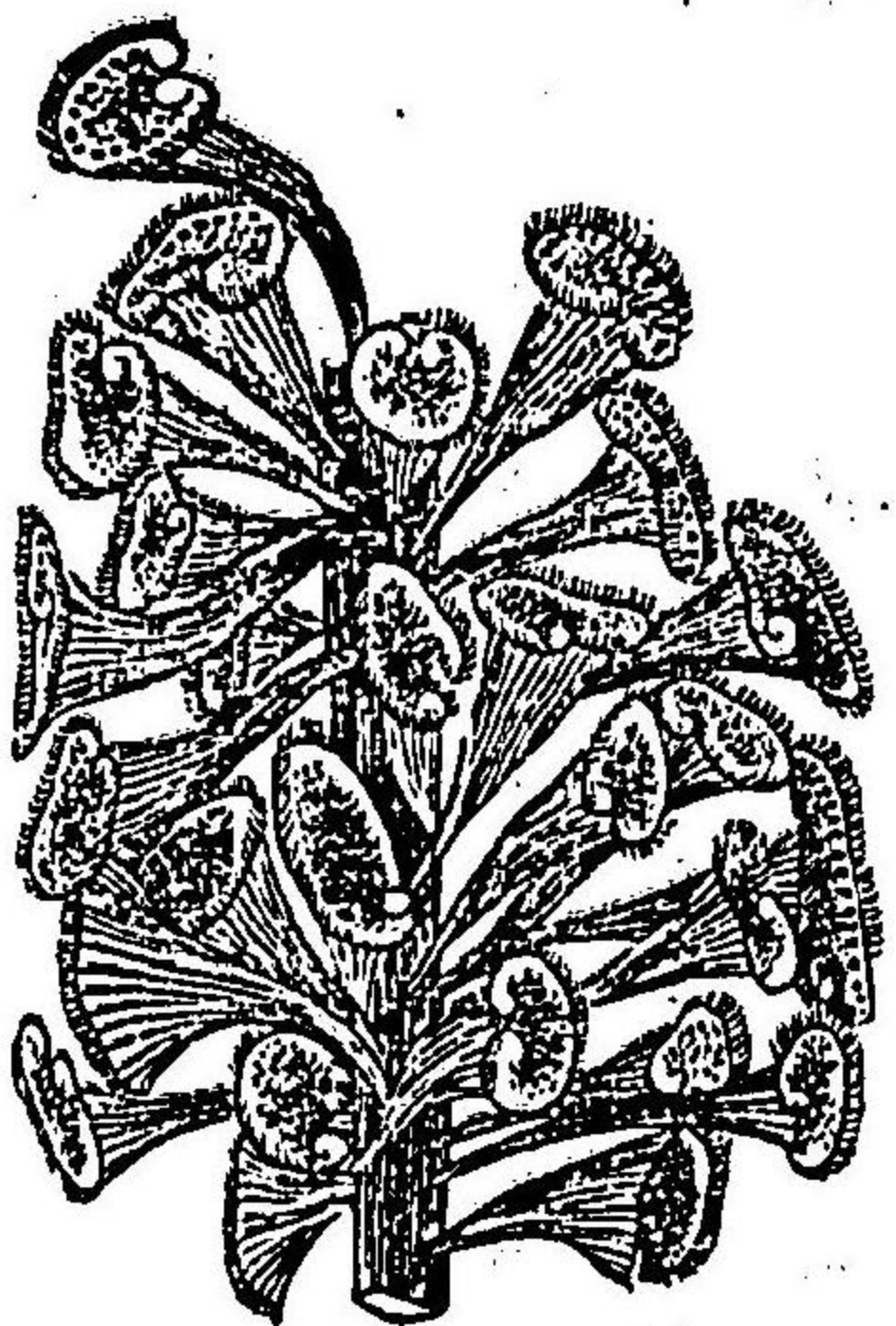
○多形喇叭蟲 *St. polymorphus*

往々水草ニ群居スルコトアリ

(第二)海綿族 *Spon-*

giae

第 二 百 七 十 七 圖
喇叭蟲



此蟲ハ角質ノ纖維等ヲ以テ網狀ニ組織シ往々石灰針又ハ硅石針等ヲ
具有スル海綿中ニ群居ス本邦ノ如キ其珍種ニ富ムヲ以テ有名ナリ
一海綿屬 二倍老同穴屬 三海拂子屬

(一)海綿屬 *Spongia*

此蟲ハ硅石針等ヲ有セザル彈力性角質ノ巢ヲ造營ス世ニ最モ多ク使
用スル海綿 *S. natantissima* ハ即チ其巢ナリ其上等ナルモノ鹿兒島縣下
ニモ亦産ス

(二)倍老同穴屬 *Buplectella*

其體圓筒狀ニシテ網狀ノ壁ヲ作り其下端ハ硅石針ノ一束ニ終ル

○借老同穴 *B. asperillum* ハ長州清末海ニ産スルモノコソ内ニ雌雄ノ

體ヲ藏ムルニ由リ此名アリ

(三)海拂子屬 *Hyalonema*

其體圓形ニシテ下端ニ長硅石ノ針束ヲ具シ泥中ニ挿入シテ其體ヲ維
持ス

○海拂子 *H. Siedolii* 相模土佐海等ニ産シ海綿中極メテ奇品ナルモノ

ナリ該品ハ今ヲ距ル大約四十五年前行ニシテオランダ民利メテ歐洲ニ送致

ニ歐洲人六ニ其珍種ヲ贊賞シ之キ *H. mirabilis* (可驚) 一類也

第三 根足蟲族 Rhizopoda

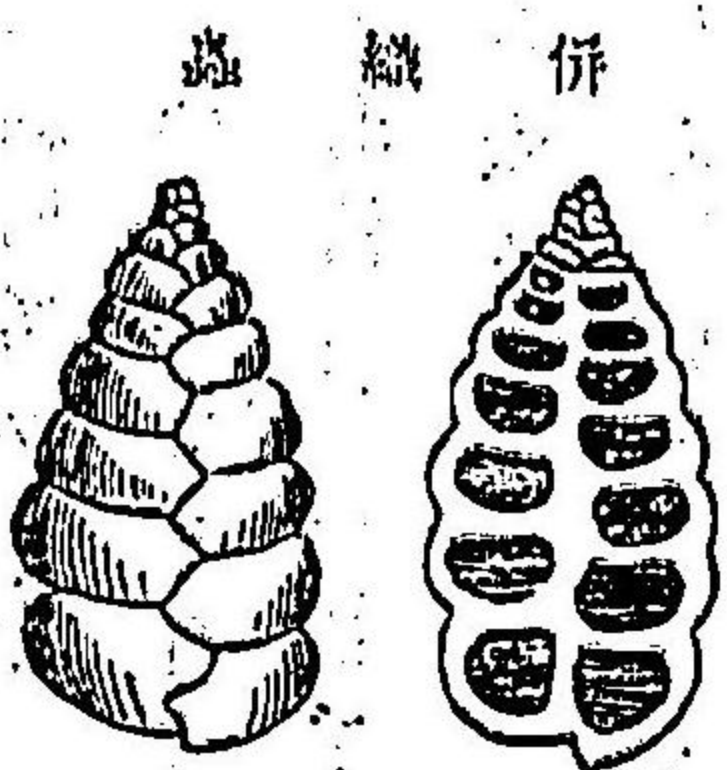
此動物ハ大約六五ミ、メニ細小樹根様ノ足ヲ具有スルヲ以テ此名アリ其體或ハ多室ヲ有スル堅固ナル殼ヲ被リ或ハ單一ナル殼ヲ具シ或ハ之ヲ裸出スルモノアリ其足匍匐捕獲等ノ用ヲ爲シ多クハ海産ニシテ口ヲ欠ク其殼屢海岸等ニ山積シテ其沙ノ主成分ヲナシ實ニ人ヲシテ驚愕ニ堪ヘサラシムルヲアリ

二變形蟲 Amoeba

其體ヲ裸出シテ殼ヲ被ラズ其體形ヲ變スル狀ガ故ニ此名ヲ得タリ此ニ屬スルモノ二十餘種アリ

○流化變形蟲 *Amoeba proteus* ハ最能シ人ノ知ル所ノ者ニシテ其體透明ノ粘液塊ヲ爲シ

第二百八十八圖

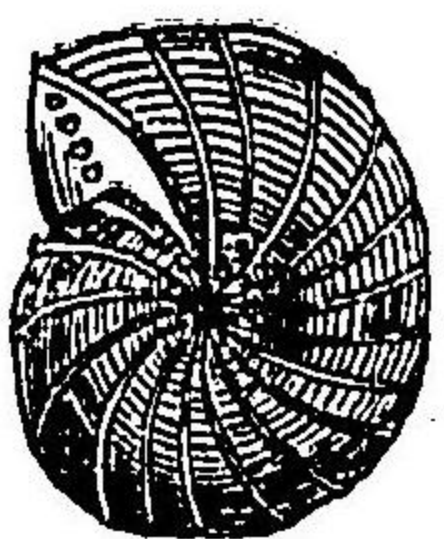


大

普通動物學 大尾

第二百九十九圖

多口蟲



無殼ナリ淡水及ビ海水中ニ産シ各種ノ形狀ヲ呈ス
併織蟲屬 *Tentaculata* ハ硬殼ヲ具シ其小室ニ行ニ
排列ス其他多口蟲屬 *Polysommella* (上圖ヲ參考ス

バシ(等)種類甚々多シ

附言 滴蟲根足蟲等ノ他尚ホ下等ノ生物甚々多シ其移動運動スルカ故ニ往時ハ之ヲ動物中ニ算入セシメ既今ノ經驗ニ由レテ下等植物ニ之ヲ編科葉科等ニ近シ種々ノ分類法(例之ハ虎列刺、笠狀等)ノ原因ト稱スルモノ此ニ屬ス(及ビ夜光蟲海中ニ産シ他多口蟲等)光ヲ放ツ俗ニ不知火ト稱スルモノ即チ是ナリ)ノ類即チ是ナリ

| | | | | | |
|---------------|-----|-----------|-----|---------------|-----|
| ラ イ テ ウ | 一六八 | ウ マ | 九六 | ウ ミ タ ン グ | 二四一 |
| ラ セ ル タ | 二〇二 | ウ シ | 一〇五 | ウ ミ ウ マ | 二四一 |
| ラ ッ パ ナ シ | 三五八 | ウ コ コ ー ル | 一一八 | ウ ナ ギ | 二四九 |
| ム グ ラ | 六七 | ウ リ | 一四一 | ウ ツ ホ | 二五〇 |
| ム サ ハ ビ | 八九 | ウ ヨ ツ ケ イ | 一四八 | ウ ナ ハ フ グ | 二五一 |
| ム フ ロ ン | 一〇五 | ウ ヅ ラ | 一六七 | ウ ミ ス ヲ | 二五二 |
| ム シ ド リ | 一四五 | ウ ヲ チ ド リ | 一六九 | ウ ミ ス ヲ | 二五七 |
| ム ロ ア ギ | 二二三 | ウ | 一七九 | ウ ナ ス ヲ | 三二五 |
| ム シ ヒ キ ア ツ | 三二〇 | ウ ミ カ モ メ | 一九二 | ウ シ ア プ | 三〇九 |
| ム ギ ウ ラ ト ン ホ | 三二二 | ウ ミ ス ヲ | 一九四 | ウ ス ハ カ グ ラ ウ | 三二五 |
| ム カ ナ | 三五二 | ウ ミ ガ ラ ス | 一九四 | ウ ミ シ カ | 二七二 |
| ウ ア ン ビ ー ル | 六二 | ウ ガ モ | 一九四 | ウ | 三八三 |
| ウ ミ ウ シ | 七二 | ウ ト ウ | 一九四 | ウ | 三九〇 |
| ウ サ ギ | 九〇 | ウ ハ ヲ ミ | 二〇九 | ウ ミ ウ ナ ハ | 三九〇 |
| ウ キ ギ | 九四 | ウ ミ ヒ ヲ イ | 二二六 | ウ ミ マ ツ | 三九〇 |
| | | ウ タ ナ コ | 二二六 | ウ ミ ヤ ナ ギ | 二九一 |

| | | | | | |
|-------------|-----|----------|-----|-----------------|-----|
| ソ ナ コ | 二四四 | ソ テ ガ ヒ | 三七〇 | ナ キ ン ウ サ ギ | 九〇 |
| ダ ツ | 二四四 | ツ ガ ヒ | 三七〇 | ナ マ ヲ | 二四四 |
| タ ラ | 二四七 | ツ 之 部 | 七一 | ナ ノ シ ヲ | 二六〇 |
| タ マ ム シ | 二七六 | ツ チ ー ヘル | 七一 | ナ ト シ ナ シ ト ウ シ | 二八二 |
| ダ コ | 三四二 | ツ ヲ メ | 一五二 | ナ イ ラ ギ | 二三四 |
| タ セ ミ | 三四二 | ツ ヲ ム シ | 三二〇 | ナ ル ト ヲ ヒ | 二三六 |
| タ モ ト ガ ニ | 三四八 | ツ ナ シ モ | 三三八 | ナ ノ ハ テ ウ | 二九八 |
| タ カ ア シ ガ ニ | 三四九 | ヅ ガ コ | 三四九 | ナ メ シ | 三六六 |
| タ コ | 三六二 | 子 之 部 | 六一 | ナ ガ コ シ | 三七一 |
| タ コ プ ネ | 三六三 | 子 コ サ ル | 七九 | ナ ハ フ シ | 三三二 |
| タ ニ シ | 三六八 | 子 コ | 八七 | ナ マ コ | 三八二 |
| タ コ ノ マ ツ ラ | 三八四 | 子 ズ ミ | 一五六 | ラ イ シ ヲ | 七一 |
| タ カ ラ ガ イ | 三六九 | 子 コ サ メ | 一九二 | ラ ツ コ | 七二 |
| タ コ ウ ナ ウ | 三九七 | 子 コ ド リ | 三三〇 | ラ | 九四 |
| レ イ ベ ウ | 七七 | ナ キ | 三三〇 | ラ マ | 一〇〇 |
| レ 之 部 | | ナ 之 部 | | ラ ン ケ イ | 一六七 |
| レ ン ヲ ヤ シ | 一四五 | ナ ベ ツ ル | 一七五 | | |

| | | | | | |
|------|-----|------|-----|------|-----|
| アカヒク | 一五〇 | アカヒク | 二二六 | アカヒク | 二五九 |
| アカヒク | 一五一 | アカヒク | 二二七 | アカヒク | 二七九 |
| アカヒク | 一五二 | アカヒク | 二二七 | アカヒク | 二七九 |
| アカヒク | 一五七 | アカヒク | 二二七 | アカヒク | 二八七 |
| アカヒク | 一五七 | アカヒク | 二二七 | アカヒク | 二九七 |
| アカヒク | 一五八 | アカヒク | 二二八 | アカヒク | 三二五 |
| アカヒク | 一七六 | アカヒク | 二三八 | アカヒク | 三二一 |
| アカヒク | 一七六 | アカヒク | 二三五 | アカヒク | 三二三 |
| アカヒク | 一八七 | アカヒク | 二三三 | アカヒク | 三三二 |
| アカヒク | 一八六 | アカヒク | 二三六 | アカヒク | 三三六 |
| アカヒク | 一九一 | アカヒク | 二三五 | アカヒク | 三三九 |
| アカヒク | 一九二 | アカヒク | 二三八 | アカヒク | 三三四 |
| アカヒク | 一九八 | アカヒク | 二三九 | アカヒク | 三三二 |
| アカヒク | 一九九 | アカヒク | 二四六 | アカヒク | 三五〇 |
| アカヒク | 二〇〇 | アカヒク | 二四六 | アカヒク | 三六四 |
| アカヒク | 二〇〇 | アカヒク | 二四九 | アカヒク | 三七二 |
| アカヒク | 二〇九 | アカヒク | 二五〇 | アカヒク | 三七二 |
| アカヒク | 二一六 | アカヒク | 二五〇 | アカヒク | 三七二 |

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| アヒク | 三三二 | アヒク | 一〇一 |
| アヒク | 三七九 | アヒク | 一〇二 |
| アヒク | 三七九 | アヒク | 一三九 |
| アヒク | 三九二 | アヒク | 一四三 |
| アヒク | 三九六 | アヒク | 一四六 |
| アヒク | 三五五 | アヒク | 一四九 |
| アヒク | 一〇九 | アヒク | 一五〇 |
| アヒク | 一〇九 | アヒク | 一五三 |
| アヒク | 一〇九 | アヒク | 一五五 |
| アヒク | 一一八 | アヒク | 一五七 |
| アヒク | 一一八 | アヒク | 一六〇 |
| アヒク | 一一八 | アヒク | 一六二 |
| アヒク | 一六七 | アヒク | 一六二 |
| アヒク | 一七六 | アヒク | 一六五 |
| アヒク | 一八六 | アヒク | 一六五 |
| アヒク | 一一〇 | アヒク | 一七九 |
| アヒク | 一一二 | アヒク | 一一一 |
| アヒク | 一一三 | アヒク | 一一一 |
| アヒク | 一一四 | アヒク | 一一七 |

サ之部

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| アヒク | 二四五 | アヒク | 一〇一 |
| アヒク | 二四六 | アヒク | 一〇二 |
| アヒク | 二四八 | アヒク | 一三九 |
| アヒク | 二五八 | アヒク | 一四三 |
| アヒク | 二五八 | アヒク | 一四六 |
| アヒク | 三三〇 | アヒク | 一四九 |
| アヒク | 三三三 | アヒク | 一五〇 |
| アヒク | 三五九 | アヒク | 一五三 |
| アヒク | 三六九 | アヒク | 一五五 |
| アヒク | 三四六 | アヒク | 一五七 |
| アヒク | 三八一 | アヒク | 一六〇 |
| アヒク | 三九一 | アヒク | 一六二 |
| アヒク | 五九 | アヒク | 一六五 |
| アヒク | 六三 | アヒク | 一六五 |
| アヒク | 六三 | アヒク | 一七九 |
| アヒク | 六三 | アヒク | 一一一 |
| アヒク | 七三 | アヒク | 一一七 |

キ之部

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| アヒク | 一〇一 | アヒク | 一〇一 |
| アヒク | 一〇二 | アヒク | 一〇二 |
| アヒク | 一三九 | アヒク | 一三九 |
| アヒク | 一四三 | アヒク | 一四三 |
| アヒク | 一四六 | アヒク | 一四六 |
| アヒク | 一四九 | アヒク | 一四九 |
| アヒク | 一五〇 | アヒク | 一五〇 |
| アヒク | 一五三 | アヒク | 一五三 |
| アヒク | 一五五 | アヒク | 一五五 |
| アヒク | 一五七 | アヒク | 一五七 |
| アヒク | 一六〇 | アヒク | 一六〇 |
| アヒク | 一六二 | アヒク | 一六二 |
| アヒク | 一六五 | アヒク | 一六五 |
| アヒク | 一六五 | アヒク | 一六五 |
| アヒク | 一七九 | アヒク | 一七九 |
| アヒク | 一一一 | アヒク | 一一一 |
| アヒク | 一一七 | アヒク | 一一七 |

普通動物學正誤

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|--------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 丁 | 行 | 誤 | 正 | 八 | 一 | 三 | 一 | 八 | 一 | 三 | 一 | 八 | 一 | 三 | 一 | 八 | 一 | 三 | 一 |
| 三 | 四 | 物分 | 部 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 |
| 六 | 一 | 骨下 | 骨 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 |
| 八 | 二 | 能ハサメル ノトス | 能ハザルモ ノトス | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 | 九 | 四 | 二 | 二 |
| 二 | 二 | 以テ | 以テ | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 四 | 七 | 歐洲 | 歐洲 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 五 | 四 | 潤シ | 潤シ | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 五 | 六 | 前肢 | 前肢 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 五 | 三 | Beelzebuth | Beelzebuth | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 六 | 一 | ストモ | ストモ | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 七 | 五 | パルド | パルド | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |
| 七 | 九 | 斑照 | 斑照 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 | 九 | 六 | 三 | 三 |

| | | | | | | | |
|--------|-----|---------|-----|--------|-----|---------|-----|
| ヒソグイ | 一四八 | ヒル | 三五六 | ヒソグイ | 一四八 | ヒル | 三五六 |
| ヒガシ | 一四八 | ヒツラガヒ | 三七二 | ヒガシ | 一四八 | ヒツラガヒ | 三七二 |
| ヒヨドリ | 一五一 | ヒトダ | 三八四 | ヒヨドリ | 一五一 | ヒトダ | 三八四 |
| ヒシビドリ | 一七二 | モ之部 | 四九 | ヒシビドリ | 一七二 | モ之部 | 四九 |
| ヒトリガヒ | 一八五 | モ之部 | 八九 | ヒトリガヒ | 一八五 | モ之部 | 八九 |
| ヒモムシ | 二〇六 | モ之部 | 四六 | ヒモムシ | 二〇六 | モ之部 | 四六 |
| ヒヤガリ | 二二六 | モンガテツク | 二五三 | ヒヤガリ | 二二六 | モンガテツク | 二五三 |
| ヒキギヘル | 二二七 | モンヨクシナウ | 二八五 | ヒキギヘル | 二二七 | モンヨクシナウ | 二八五 |
| ヒメザ | 二二七 | モヨ | 二三八 | ヒメザ | 二二七 | モヨ | 二三八 |
| ヒラメ | 二四八 | モロロ | 二四四 | ヒラメ | 二四八 | モロロ | 二四四 |
| ヒメバチ | 二八四 | モノアラガヒ | 三六七 | ヒメバチ | 二八四 | モノアラガヒ | 三六七 |
| ヒナドシ | 二九五 | セ之部 | 五四 | ヒナドシ | 二九五 | セ之部 | 五四 |
| ヒトリムシ | 三〇三 | セウセウ | 五四 | ヒトリムシ | 三〇三 | セウセウ | 五四 |
| ヒトサシアネ | 三〇九 | セキコウシウ | 五七 | ヒトサシアネ | 三〇九 | セキコウシウ | 五七 |
| ヒサムシ | 三一五 | センザンカウ | 九四 | ヒサムシ | 三一五 | センザンカウ | 九四 |
| ヒゼンノムシ | 三四一 | セミシウラ | 二二〇 | ヒゼンノムシ | 三四一 | セミシウラ | 二二〇 |

| | | |
|-----|------------|------------|
| 一五八 | 之ヲ | 之ニ |
| 二五四 | 帶絲。黃金色 | 帶絲。黃金色 |
| 一五六 | 鰻。鰻 | 鰻。鰻 |
| 一六九 | 其。其 | 其。其 |
| 一七〇 | 其。其 | 其。其 |
| 一七二 | inpi | indi |
| 一八二 | 迅飛鳥 | 迅飛鳥 |
| 一八四 | 迅飛鳥 | 迅飛鳥 |
| 一九二 | Colympus | Colympus |
| 一九三 | septemtri- | septemtri- |
| 二〇五 | 鱗。鱗 | 鱗。鱗 |
| 二一〇 | 響風 | 響風 |
| 二一八 | Scala | Sala |

| | | |
|-----|------------|-----------|
| 二一八 | R. | S. |
| 二二一 | 多ッ。多ッ。 | 多ッ。多ッ。 |
| 二三〇 | Japonicum | Japonicum |
| 二三一 | Thynus | Thynus |
| 全上 | ナ。ナ | ナ。ナ |
| 二四三 | meta-notus | melanotus |
| 二四九 | -niensis | -niensis |
| 二五一 | seleera- | seleera- |
| 二五二 | Monaca- | Monaca- |
| 二五六 | cdtu- | catu- |
| 二五七 | cusu | cub |
| 二六一 | 兩觸角。々 | 兩觸角。々 |
| 二六二 | 九 | 組狀 |

| | | |
|-----|---------|---------|
| 三四二 | ン。ン | ン。ン |
| 三四八 | Pagurus | Pagurus |
| 二七四 | Oegypis | Oegypis |
| 二七五 | Kuch- | Kuch- |
| 二七六 | オホハ。オホハ | オホハ。オホハ |
| 二八六 | 相集リ。相集リ | 相集リ。相集リ |
| 二九二 | 女王一。生 | 女王一。生 |
| 二九五 | 刺毛 | 刺毛 |
| 三〇二 | 歐羅巴 | 歐羅巴 |
| 三〇五 | 尸糞 | 尿糞 |
| 三〇七 | (a) | (b) |
| 三二八 | ンララヘル | ンララヘル |
| 三二八 | マンナ | マンナ |

| | | |
|-----|------|------|
| 三六六 | Lim- | Lim- |
| 三八三 | 海盤車屬 | 海盤車屬 |
| 三八六 | 地ニ | 他ニ |
| 三九一 | 三ツタ | 三ツタ |
| 三九二 | 蘇寄蟲族 | 蘇寄蟲類 |
| 三九二 | 蘇寄蟲族 | 蘇寄蟲類 |
| 三九二 | 最 | 最 |
| 三九六 | 最 | 最 |

普通動物學正誤了

明治十六年三月二十九日版權免許
同 十六年八月第一版出版
同 十七年九月第二版出版
同 十八年十月一日第三版御屆濟
同 十八年十一月第三版出版

定價金壹圓卅五錢

編者兼出版人

兵庫縣平民

丹波敬三

東京本郷區弓町三丁目
二拾番地寄留

愛知縣士族

柴田承桂

東京神田區駿河臺鈴木
町一番地寄留

京都府士族

高松數馬

東京麻布區本村町百四
十二番地寄留

補輯者

發兌
林兌

東京日本橋區馬喰町二丁目
東京日本橋通三丁目
東京銀座二丁目

島村利助
丸屋善七
中近堂

飯盛三三譯
丹波敬三校補
柴田承桂
物理學 第六版 上中下三冊 定價金三圓九十五錢

丹波敬三譯
下山順一郎校補
無機化學 第五版 前後二冊 定價金二圓五十錢

丹波敬三
下山順一郎同譯
有機化學 第五版 前後二冊 定價金二圓五十錢

柴田承桂校補
檢尿法 全一冊 定價金一圓五十錢

丹波敬三
柴田承桂同譯
普通植物學 第四版 全一冊 定價金九十五錢

熊澤善庵
柴田承桂同譯
普通金石學 全一冊 定價金八十五錢

丹波敬三同譯
柴田承桂
三木綱平校補
普通衛生學 第二版 前後二冊 定價金壹圓五十錢

下山順一郎同譯
丹羽藤吉郎
製藥全書 前後二冊 定價金二圓二十五錢

櫻村清徳
伊藤鏡五郎譯
醫藥通 第三版 全一冊 定價金一圓八十錢

柴田承桂譯
顯微鏡用法 全一冊 定價金九十錢

丹波敬三譯
裁別化學 卷ノ一既成卷ノ二卷ノ三卷ノ四近刊
衛生概論 第三版 全三冊 定價金二圓三十五錢

伊藤鏡五郎
柴田承桂同譯
臨床藥劑 全一冊 定價金一圓五十錢

丹波敬三原稿
柴田承桂
押田俊三鈔訂

簡明衛生論

全一冊

定價金七十五錢

片山國嘉註釋

裁判醫學提綱

前編既成

伊勢野五郎同稿
柴田承桂

普通生理學

全一冊

定價金一圓

岡山忠雄譯稿
柴田承桂校閱

調劑要術

第二版

定價金一圓

芝野元善編稿
柴田承桂校正

製劑提覽

第二版全一冊

定價金八十錢

文部省編譯局刊行
柴田承桂校訂

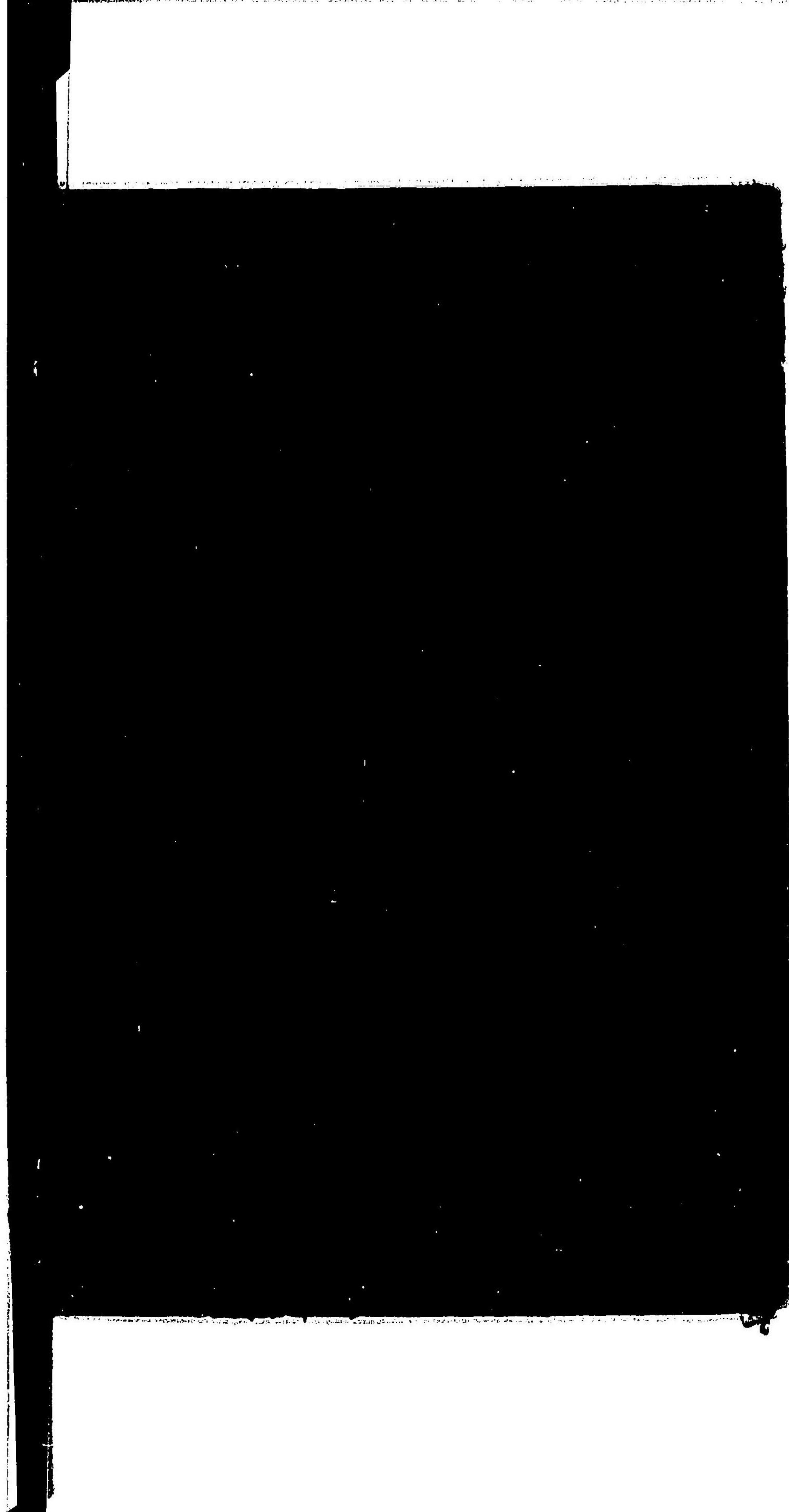
扶氏藥劑學

全四冊

定價金五圓

34

4



34

4

057647-000-9

34-4

普通動物学

丹波 敬三

柴田 承桂 / 編

M18

CAR-0250



15.3.9



ff 腦脚
 l 小腦
 i 四腦髓
 g 視神經
 n 視神經

a o 大腦
 d 小腦
 m 延髓

腦及ヒ脊髓ヨリ發程ナル神經ノ數ハ合セテ四十三對アリ此等ノ神經ハ皆其末梢ニ至ルニ隨ヒ漸ク分岐シ遂ニ微細ノ纖維トナリ以テ全身ニ散布ス

腦神經ハ其數十二對ニシテ悉ク腦ノ下面ニ發シ視、聽、嗅、味、榮養等ヲ掌トル諸器官ニ布延ス脊髓神經ハ三十一對ニシテ其位置ニ從ヒ頸、背、腰、薦骨等ノ神經ニ區分セラレ主トシ四肢、軀體ノ運轉ヲ掌トル也又ナリ腦ハ即チ精神ノ總府ニシテ一切ノ神經作用ニ對シテ命令ノ出ツル所ナリ而シテ諸動物ニ慧、痴、銳、鈍ノ差アルハ腦ノ發育其度ヲ異ニスルニ

レナリ

類猿

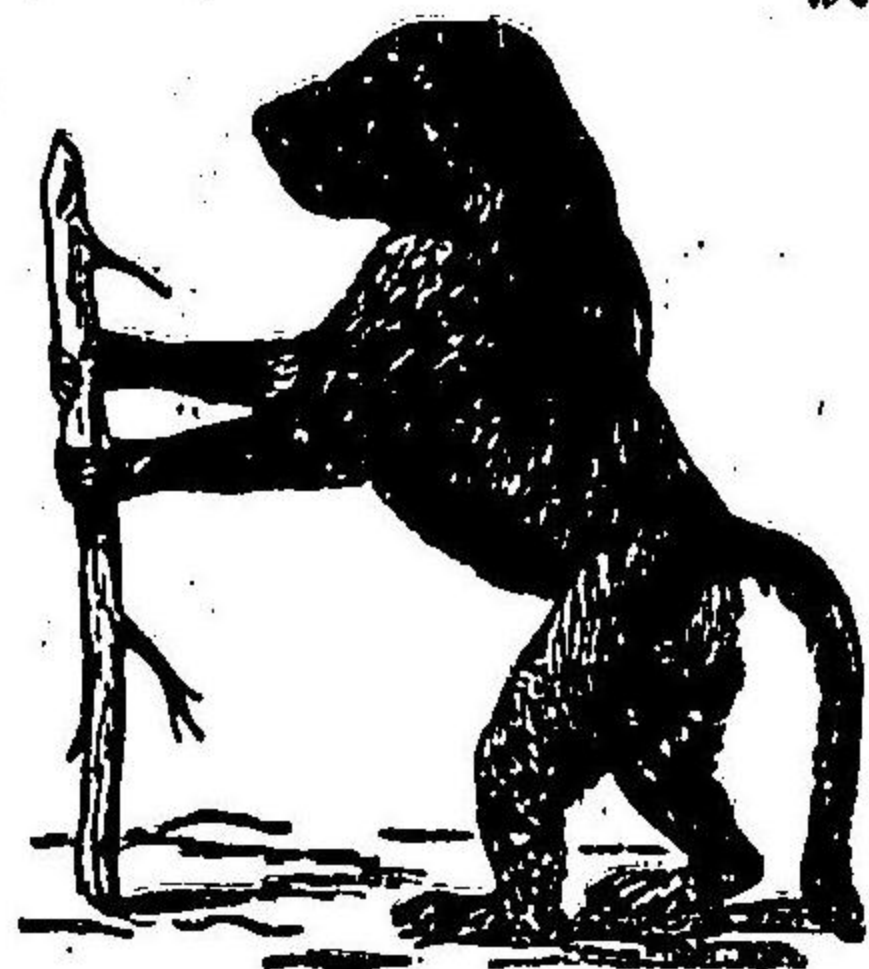
第 二 十 六 圖



第 二 十 七 圖

(六) 狒々属 Gynocephalus

顔面ノ形状略ク犬ニ類似シテ毛



ナシ口吻ハ長ク且ツ巨大ニシテ齒ハ頗ル強鋭ナリ尾ノ長サ一定セズ
此属ハ他猿ト異ニシテ地上ニ棲息シ体力強ク馴致ス可カラズ亞非利
加亞刺比亞等ニ産ス

○熊猴 義 Q. ussurus 其体毛極メテ長ク尾ハ総毛ヲ有シ長ク百十センチ